伊予市過疎地域持続的発展計画　新旧対照表

改定前（令和３年９月策定・令和４年７月改定）	改定案（令和５年２月改定）	備考
伊予市過疎地域持続的発展計画 （令和３年度～７年度） 令和３年　９月　策定 【令和４年　７月　改定】 愛媛県伊予市	伊予市過疎地域持続的発展計画 （令和３年度～７年度） 令和３年　９月　策定 【令和５年　２月　改定】 愛媛県伊予市	表紙 ●改定月の変更

改定前（令和３年９月策定・令和４年７月改定）	改定案（令和５年２月改定）	備考
目次	目次	目次
１～過疎地域持続的発展事業分　略	１～過疎地域持続的発展事業分　略	
計画変更履歴 令和３年　９月策定 令和４年　３月改定 令和４年　７月改定	計画変更履歴 令和３年　９月策定 令和４年　３月改定 令和４年　７月改定 令和５年　２月改定	●計画変更履歴の追加
１　基本的な事項	１　基本的な事項	計画本文 P1
（1）　市の概況	（1）　市の概況	
ア　自然的・歴史的・社会的・経済的諸条件の概要	ア　自然的・歴史的・社会的・経済的諸条件の概要	
(ｱ)　自然的条件 本市は、愛媛県のほぼ中央部、県都の松山市から南西11kmに位置し、北は伊予郡松前町、東は伊予郡砥部町、南は喜多郡内子町、西南は大洲市に隣接している。東西に23km、南北に21kmの広がりを持ち、面積は194.44k㎡である。 北部は、道後平野の南端を占める平地であり、西部は瀬戸内海に面した沿岸地域、東南部は標高500～600m、高い所では900m前後の四国山地に連なる山々が続き、多様な姿を見せている。 気象条件は、沿岸地域では1年を通じて温暖・少雨という典型的な瀬戸内式気候に属するものの、山間部では、最低気温が氷点下を記録することもあり、寒暖の差が大きい盆地の特性を持っている。冬季には数回の積雪を見ることもある。 地形及び地質は、伊予地域の東部に行道山や谷上山など標高300mから400m程度の山々が伊予断層に沿って北東－南西方向に連なっており、伊予断層の北西にはゆるやかな扇状地や低位段丘が広がり、耕地として利 用されている。伊予灘沿いには沖積低地が発達し、近年は松山市のベッドタウンとして宅地開発が進んでいる。中山地域は、標高700mから900m近くに達する高い山々が連なり、その間を縫うように肱川の支流である中山川とその支流が南北に流れている。双海地域は、急峻な山々が伊予灘に迫り、狭小な沖積地や海岸段丘上に集落が点在しており、上灘川沿いには、西南日本を外帯と内帯に分かつ中央構造線が東西に横断している。	(ｱ)　自然的条件 本市は、愛媛県のほぼ中央部、県都の松山市から南西11kmに位置し、北は伊予郡松前町、東は伊予郡砥部町、南は喜多郡内子町、西南は大洲市に隣接している。東西に23km、南北に21kmの広がりを持ち、面積は194.45k㎡である。 北部は、道後平野の南端を占める平地であり、西部は瀬戸内海に面した沿岸地域、東南部は標高500～600m、高い所では900m前後の四国山地に連なる山々が続き、多様な姿を見せている。 気象条件は、沿岸地域では1年を通じて温暖・少雨という典型的な瀬戸内式気候に属するものの、山間部では、最低気温が氷点下を記録することもあり、寒暖の差が大きい盆地の特性を持っている。冬季には数回の積雪を見ることもある。 地形及び地質は、伊予地域の東部に行道山や谷上山など標高300mから400m程度の山々が伊予断層に沿って北東－南西方向に連なっており、伊予断層の北西にはゆるやかな扇状地や低位段丘が広がり、耕地として利 用されている。伊予灘沿いには沖積低地が発達し、近年は松山市のベッドタウンとして宅地開発が進んでいる。中山地域は、標高700mから900m近くに達する高い山々が連なり、その間を縫うように肱川の支流である中山川とその支流が南北に流れている。双海地域は、急峻な山々が伊予灘に迫り、狭小な沖積地や海岸段丘上に集落が点在しており、上灘川沿いには、西南日本を外帯と内帯に分かつ中央構造線が東西に横断している。	●令和4年全国都道府県市区町村別面積調の結果を反映
(ｲ)～(ｳ)　略	(ｲ)～(ｳ)　略	

改定前（令和３年９月策定・令和４年７月改定）	改定案（令和５年２月改定）	備考
(2)～(8)　略	(2)～(8)　略	
２　略	２　略	
３　産業の振興	３　産業の振興	P18
(1)　現況と課題	(1)　現況と課題	
ア～カ　略	ア～カ　略	
キ　観光及びレクリエーション	キ　観光及びレクリエーション	P20
社会情勢や人々の価値観の変化に伴い、観光やレクリエーションの形も多様化、個性化が進んでいる。外国人観光客の増加はもちろんのこと、仕事と休暇を兼ね、観光地で働きながら休暇を取るという新たな過ごし方も生まれている。また、観光地を訪れるだけでなく、サイクリングや農業体験などの体験メニューに癒しを求める人も増えている。 本市には、海と山の調和の取れた自然豊かな環境、心が落ち着くスポットが点在している。 伊予地域には、谷上山や森林公園、五色浜やしおさい公園、伊豫岡八幡神社や伊豫稲荷神社など、美しい景観と歴史をもつ観光名所があり、季節ごとに様々な楽しみ方ができる。 中山地域には、栗の里公園・花の森ホテル・秦皇山森林公園など、恵まれた自然環境を生かした施設が整備されており、特になかやまクラフトの里は、平成30年度の大規模改修に伴い、道の駅「なかやま」としてリニューアルオープンしており、今後の有効活用が期待されている。 双海地域には、かつて「日本で一番海に近い駅」として広く知られるJR下灘駅があり、県内外から多くの来訪者があり、特徴的な風景を楽しむことができる。JR四国が運行する観光列車「伊予灘ものがたり」の停車駅としても人気を博している。また、ふたみシーサイド公園（道の駅「ふたみ」）が令和3年5月に大規模改修を経て、リニューアルオープンし、観光振興・地域活性化の拠点として更なる発展が期待されている。 このように、本市には多くの魅力的な観光資源があり、各地域にはまだ広く知られていない資源も潜在していると想定されるが、観光客にはそれぞれの資源が個別の「点」で捉えられているのが現状であり、市内の観光ルートとしての「線」や観光地伊予市という「面」では捉えられていない。また、観光客の増加に伴い、近隣住民との摩擦があるほか、来客数の増加に経済効果が伴わないという課題も散見される。 今後は、点在する地域資源を生かし、広域的な観光を促すとともに、参加・体験型の観光メニューを強化する必要がある。	社会情勢や人々の価値観の変化に伴い、観光やレクリエーションの形も多様化、個性化が進んでいる。外国人観光客の増加はもちろんのこと、仕事と休暇を兼ね、観光地で働きながら休暇を取るという新たな過ごし方も生まれている。また、観光地を訪れるだけでなく、サイクリングや農業体験などの体験メニューに癒しを求める人も増えている。 本市には、海と山の調和の取れた自然豊かな環境、心が落ち着くスポットが点在している。 伊予地域には、谷上山や森林公園、五色浜やしおさい公園、伊豫岡八幡神社や伊豫稲荷神社など、美しい景観と歴史をもつ観光名所があり、季節ごとに様々な楽しみ方ができる。 中山地域には、栗の里公園・花の森ホテル・秦皇山森林公園など、恵まれた自然環境を生かした施設が整備されており、特に＿＿＿＿＿＿＿＿平成30年度に大規模改修を行い、道の駅「なかやま」として認定を受けたなかやまクラフトの里は今後の有効活用が期待されている。 双海地域には、かつて「日本で一番海に近い駅」として広く知られるJR下灘駅があり、県内外から多くの来訪者があり、特徴的な風景を楽しむことができる。JR四国が運行する観光列車「伊予灘ものがたり」の停車駅としても人気を博している。また、ふたみシーサイド公園（道の駅「ふたみ」）が令和3年5月に大規模改修を経て、リニューアルオープンし、観光振興・地域活性化の拠点として更なる発展が期待されている。 このように、本市には多くの魅力的な観光資源があり、各地域にはまだ広く知られていない資源も潜在していると想定されるが、観光客にはそれぞれの資源が個別の「点」で捉えられているのが現状であり、市内の観光ルートとしての「線」や観光地伊予市という「面」では捉えられていない。また、観光客の増加に伴い、近隣住民との摩擦があるほか、来客数の増加に経済効果が伴わないという課題も散見される。 今後は、点在する地域資源を生かし、広域的な観光を促すとともに、参加・体験型の観光メニューを強化する必要がある。	●文章表現の修正
(2)　その対策	(2)　その対策	P21
ア～カ　略	ア～カ　略	

改定前（令和３年９月策定・令和４年７月改定）	改定案（令和５年２月改定）	備考
キ　観光及びレクリエーション 個人による観光の拡大とそれに伴う観光ニーズの多様化が進む中、既存の意識にとらわれない新しい価値観による観光コンテンツを開発・拡大することで観光による経済的発展が期待される。 海、山、まちの各ロケーションが揃い、調和のとれた自然環境のほか、空港、港湾、高速道路、鉄道の良好な交通環境にも恵まれた本市では、これまで市民が当たり前の日常生活として行ってきた行事や慣習が、地域外や海外からの来訪者にはとても魅力的に感じることがあることを意識し、そうした魅力を積極的に提供できる体験型観光、滞在型観光の確立と情報発信に努める。 また、県都松山市にほど近く、四国内からも＿＿容易にアクセスできることから、日帰り又は１泊程度のショートトリップ型の観光コンテンツを構築＿、季節やニーズに応じて選択できる環境を整えることも重要である。 今後設立を予定している観光物産協会が中心となり、町家、なかやまクラフトの里（道の駅「なかやま」）、ふたみシーサイド公園（道の駅「ふたみ」）など、各地域を代表する施設をネットワーク化し、地域内交流、地域間交流を促進するほか、市外の観光団体や事業者とも連携し、広域的な観光についても推進する。 令和２年３月に開業したJR南伊予駅とその関連施設を新たな観光の窓口とし、周辺に散在する魅力的な飲食店や自然豊かな公園、文化施設等を線的、面的に連結させて新たな魅力を創造する。 恵まれた自然環境を生かし、初心者から上級者まで、また様々な年齢層に楽しめるサイクリングプランを構築・提案することで自転車を活用した観光の推進を図る。 新型コロナウイルス感染症の収束後に期待される観光ニーズ、特にインバウンドの拡大に向け、情報収集と情報発信に取り組む。 ・　老朽化が進む各種観光施設について、継続的に整備・活用する施設と段階的に統合する施設を整理するとともに、整理後の施設について多用途への変更、民間活力による有効活用等を進める。 ・　自然豊かな海や山のほか、各地区に点在する魅力的な飲食店、体験施設等を繋ぐことで、初心者から上級者まで楽しめるサイクリングルートを設定し、積極的に発信する。 ・　道の駅のほか、各種観光施設を活用した、本市らしい魅力的な観光モデルを構築する。 ・　新規立ち上げを進める観光物産協会を中心に、広域的観光ルートの開発とインフォメーション機能の整備に努め、観光による経済的発展を目指す。 ・　新規開業したJR南伊予駅とその関連施設を活用した観光を推進する。 ・　新型コロナウイルス感染症収束後のインバウンドの拡大に向けて、受け入れ環境の整備を進める。 なお、産業の振興に当たっては、愛媛県・市町による連携取組や松山圏域連携中枢都市圏による圏域の一体的な取組を生かし、周辺市町との連携に努め、地域社会の持続的な発展を図る。 (3)～(5)　略 ４～８　略	**キ　観光及びレクリエーション** 個人による観光の拡大とそれに伴う観光ニーズの多様化が進む中、既存の意識にとらわれない新しい価値観による観光コンテンツを開発・拡大することで観光による経済的発展が期待される。 海、山、まちの各ロケーションが揃い、調和のとれた自然環境のほか、空港、港湾、高速道路、鉄道の良好な交通環境にも恵まれた本市では、これまで市民が当たり前の日常生活として行ってきた行事や慣習が、地域外や海外からの来訪者にはとても魅力的に感じることがあることを意識し、そうした魅力を積極的に提供できる体験型観光、滞在型観光の確立と情報発信に努める。 また、県都松山市にほど近く、四国内からも比較的容易にアクセスできることから、日帰り又は１泊程度のショートトリップ型の観光コンテンツを構築し、季節やニーズに応じて選択できる環境を整えることも重要である。 ＿＿＿＿＿＿＿＿観光物産協会が中心となり、町家、なかやまクラフトの里（道の駅「なかやま」）、ふたみシーサイド公園（道の駅「ふたみ」）など、各地域を代表する施設をネットワーク化し、地域内交流、地域間交流を促進するほか、市外の観光団体や事業者とも連携し、広域的な観光についても推進する。 令和２年３月に開業したJR南伊予駅とその関連施設を新たな観光の窓口とし、周辺に散在する魅力的な飲食店や自然豊かな公園、文化施設等を線的、面的に連結させて新たな魅力を創造する。 恵まれた自然環境を生かし、初心者から上級者まで、また様々な年齢層に楽しめるサイクリングプランを構築・提案することで自転車を活用した観光の推進を図る。 新型コロナウイルス感染症の収束後に期待される観光ニーズ、特にインバウンドの拡大に向け、情報収集と情報発信に取り組む。 ・　老朽化が進む各種観光施設について、継続的に整備・活用する施設と段階的に統合する施設を整理するとともに、整理後の施設について多用途への変更、民間活力による有効活用等を進める。 ・　自然豊かな海や山のほか、各地区に点在する魅力的な飲食店、体験施設等を繋ぐことで、初心者から上級者まで楽しめるサイクリングルートを設定し、積極的に発信する。 ・　道の駅のほか、各種観光施設を活用した、本市らしい魅力的な観光モデルを構築する。 ・　＿＿＿＿＿＿＿＿観光物産協会を中心に、広域的観光ルートの開発とインフォメーション機能の整備に努め、観光による経済的発展を目指す。 ・　新規開業したJR南伊予駅とその関連施設を活用した観光を推進する。 ・　新型コロナウイルス感染症収束後のインバウンドの拡大に向けて、受け入れ環境の整備を進める。 なお、産業の振興に当たっては、愛媛県・市町による連携取組や松山圏域連携中枢都市圏による圏域の一体的な取組を生かし、周辺市町との連携に努め、地域社会の持続的な発展を図る。 (3)～(5)　略 ４～８　略	P25 ●字句の追加 ●字句の削除 ●字句の削除

改定前（令和３年９月策定・令和４年７月改定）

９　教育の振興

(1)現況と問題点

ア　幼児教育

市内には、市立幼稚園が2園・私立幼稚園が1園・市立保育所が6園・私立保育所が2園・私立小規模保育所が2園・市立認定こども園が1園・私立認定こども園が4園設置されており、社会構造の変化とそれに伴う家庭環境や幼児の態様に配慮しつつ、それぞれの地域の実情と特性に応じた幼児教育が展開されている。しかし、入所希望者が定員を大幅に上回る施設もあれば、反対に10人を割るような施設もあり、その立地条件等により入所率が著しく異なっている。地域の実情に応じながらも、効率性、効果性などを考慮し、統廃合も視野に入れながら、老朽化した施設の計画的な整備の検討が必要である。

こうした現状において、より充実した教育・保育環境を創出するためにも、あらゆる児童福祉施策と連携しながら施設及び設備の整備を推進する一方、従来の枠組みに捉われない新たな教育システムを確立する必要がある。

イ～ウ　省略

(2)　省略

(3)　計画（令和3年度～7年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
8　教育の振興	(1) 学校教育関連施設			
	・校　舎	‣ 中山小学校教室棟長寿命化改良工事 延床面積　1,351 ㎡	伊予市	
		‣ 中山小学校特別教室棟長寿命化改良工事 延床面積　1,098 ㎡	伊予市	
		‣ 中山中学校教室棟長寿命化改良工事 延床面積　2,904 ㎡	伊予市	
		‣ 伊予中学校 12 教室棟長寿命化改良工事 延床面積　1,755 ㎡	伊予市	
		‣ 郡中小学校 23 教室棟長寿命化改良工事 延床面積　981 ㎡	伊予市	
		‣ 郡中小学校 21 教室棟長寿命化改良工事 延床面積　3,582 ㎡	伊予市	
	・屋内運動場	略		

改定案（令和５年２月改定）

９　教育の振興

(1)～(2)　略

ア　幼児教育

市内には、市立幼稚園が2園・市立保育所が6園・私立保育所が2園・私立小規模保育所が2園・市立認定こども園が1園・私立認定こども園が4園設置されており、社会構造の変化とそれに伴う家庭環境や幼児の態様に配慮しつつ、それぞれの地域の実情と特性に応じた幼児教育が展開されている。しかし、入所希望者が定員を大幅に上回る施設もあれば、反対に10人を割るような施設もあり、その立地条件等により入所率が著しく異なっている。地域の実情に応じながらも、効率性、効果性などを考慮し、統廃合も視野に入れながら、老朽化した施設の計画的な整備の検討が必要である。

こうした現状において、より充実した教育・保育環境を創出するためにも、あらゆる児童福祉施策と連携しながら施設及び設備の整備を推進する一方、従来の枠組みに捉われない新たな教育システムを確立する必要がある。

イ～ウ　省略

(2)　省略

(3)　計画（令和3年度～7年度）

持続的発展施策区分	事業名（施設名）	事業内容	事業主体	備考
8　教育の振興	(1) 学校教育関連施設			
	・校　舎	‣ 中山小学校教室棟長寿命化改良工事 延床面積　1,349 ㎡	伊予市	
		‣ 中山小学校特別教室棟長寿命化改良工事 延床面積　1,098 ㎡	伊予市	
		‣ 中山中学校教室棟長寿命化改良工事 延床面積　2,904 ㎡	伊予市	
		‣ 伊予中学校 12 教室棟長寿命化改良工事 延床面積　1,755 ㎡	伊予市	
		‣ 郡中小学校 23 教室棟長寿命化改良工事 延床面積　981 ㎡	伊予市	
		‣ 郡中小学校 21 教室棟長寿命化改良工事 延床面積　3,582 ㎡	伊予市	
	・屋内運動場	略		

備考

P49

●時点修正

P52

●時点修正

<table>
<tr><th>改定前（令和３年９月策定・令和４年７月改定）</th><th>改定案（令和５年２月改定）</th><th>備考</th></tr>
<tr><td>
<table>
<tr><td></td><td>・その他

(3) 略</td><td>略</td><td></td><td></td></tr>
</table>
(4) 略

10～12 略

事業計画 略
</td><td>
<table>
<tr><td></td><td>・その他

(3) 略</td><td>略</td><td></td><td></td></tr>
</table>
(4) 略

10～12 略

事業計画 略
</td><td></td></tr>
</table>